



水沼運動公園



DATA・BOARD 39



- ① 群馬県勢多郡黒保根村水沼
- ② 延長740m、面積4ha（完成時）
- ④ 玉石、巨石、植栽、芝生
- ⑤ 黒保根まつり（八木節おどり、マスのつかみどり）

水沼運動公園は、渡瀬川上流に草木ダムが完成し洪水が防がれたことにより、河道を整備することになり、低水路を固定し、併せて高水敷を有効利用して親水公園としたものである。

護岸工事は、渡瀬川の本支流合わせて総延長七四〇メートルにわたる長いもので、五か所の階段が設けられ自由に川に入りできるようにしている。

素材としては、玉石や自然の巨石が多く使われ親水性が考慮された構造となっており、周囲にはツツジなどを植栽し緑化も配慮されている。

また、高水敷四ヘクタールを利用してテニスコート、ソフトボール場、ゲートボール場などの運動施設や、噴水を備えた池なども整備し、スポーツや憩いの場としての水辺の公園づくりを進めている。